

株式会社〇〇〇〇

事業継続計画書

令和〇年〇月〇日作成

令和〇年〇月〇日改定（第〇版）

目次

【Ⅰ】BCPの基本方針

1. 目的
2. 基本方針
3. 重要業務

【Ⅱ】被災状況の想定と影響評価

4. インフラ・社会経済等への影響
5. あなたの会社への影響

【Ⅲ】事前対策の実施

6. 重要業務を継続するための事前対策
7. ヒト・モノ・情報が長期間、利用できないときの対策

【Ⅳ】緊急時の体制整備

8. 緊急時の統括責任者
9. 統括責任者が意思決定及び指揮命令すべき初動対応と業務再開手順

【Ⅴ】BCPの定着と運用・改善

10. BCPの定着
11. BCPの見直し・改善

*本記入シートは、中小企業庁の「中小企業BCPの策定運用指針（入門コース）」を参考に、静岡県の社会的・自然的特性を踏まえ、中小企業により身近に・より分りやすく、見直し・作成したものです。

【 I 】BCP の基本方針

1. 目的

--

2. 基本方針

当社は、以下の基本方針を大切にし、緊急時における事業継続に向けた対応を行う。

項目	基本方針
人命第一	
供給責任	
顧客からの信頼	
雇用確保	
地域貢献	

3. 重要業務

緊急時においても、自社で優先的に継続もしくは復旧させる事業・業務・商品・サービス（以下、重要業務という）とその目標復旧時間（業務再開時期）を以下のように定める。

重要業務	
目標復旧時間 (業務再開時期*1)	

(*1)当社のBCPとして重要業務の再開時期を、行政等の要請を加味し決定している。この期限が達成できるよう、同業者等との連携などの対応策を進める。

【Ⅱ】被災状況の想定と影響評価

事業活動に影響を与える自然災害等の想定

--

4. インフラ・社会・経済等への影響

項目	インフラ・社会・経済等への被害想定

5. あなたの会社への影響

経営資源	経営資源への被害及び事業への影響と事業継続に欠かせない重要経営資源
ヒト	重要経営資源：
カネ	重要経営資源：
モノ	重要経営資源：
情報	重要経営資源：

【Ⅲ】事前対策の実施

6. 重要業務を継続するための事前対策

重要業務を継続するための事前対策は以下のとおりである。

①経営資源（ヒト）への事前対策

現状での対策課題	実施すべき対策		
	対策内容	誰が	いつ

②経営資源（カネ）への事前対策

現状での対策課題	実施すべき対策		
	対策内容	誰が	いつ

③経営資源（モノ）への事前対策

現状での対策課題	実施すべき対策		
	対策内容	誰が	いつ

④経営資源（情報）への事前対策

現状での対策課題	実施すべき対策		
	対策内容	誰が	いつ

7. ヒト・モノ・情報が長期間利用できないときの対応策

現状での対策課題	実施すべき対策		
	対策内容	誰が	いつ

【Ⅳ】緊急時の体制整備

8. 緊急時の統括責任者

自然災害等の発災により、緊急事態となった際、統括責任者及び代理責任者は以下のとおりとする。

統括責任者	
代理責任者①	
代理責任者②	

9. 統括責任者が意思決定及び指揮命令すべき初動対応と業務再開手順

初動体制

項目	対応内容例	対応時期	事前対策の内容
人命の安全確保	従業員の避難		
	従業員の安否確認		
非常時の緊急時体制の構築			
被害情報の把握・共有			
その他の取り組み			

復旧（事業継続）に向けた対応

項目	発災後の対応時期

【V】BCP の定着と運用・改善

10. BCP の定着

BCP の重要性や進捗状況等を社内に周知するため、定期的に従業員に対して、以下の教育・訓練を実施する

教育・訓練計画		
誰が*1)	何をする	いつ、または頻度？

11. BCP の見直し・改善

BCP の実効性を高めるよう、以下のルールに基づき BCP の維持・改善を行う

BCP を見直し・改善する		
誰が*1)	何をする	いつ、または頻度？

*1) 役職名よりも具体的な担当者名を示しておくことが重要